特別セミナー
「耐候試験方法・腐食試験方法」

講師：須賀茂雄

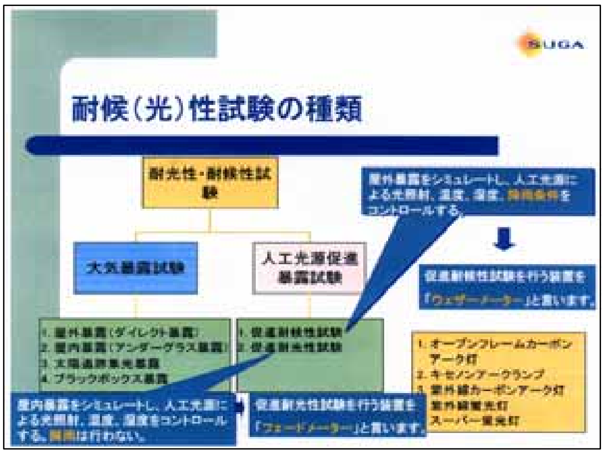
セミナー会場風景

新製品発表会・新工場見学会と併せて特別セミナーを開催。会場は日高工場3号館4階、講師 須賀茂雄による1時間30分にわたる講演でした。

10月2日･3日の両日を併せて約600名のご参加で、熱心な聴講を戴きました。

講演は 1．耐候試験(光照射) 2．腐食試験 3．評価について詳細に行われ、概要は下記の通りです。

1．耐候試験(光照射)
1．太陽光の分光分布
2．耐候光試験用の光源と種類
3．放射露光量による屋外暴露と促進暴露との対応
4．代表的な耐候試験方法規格
5．最新の促進試験への要請
6．放射照度の測定



講演中、パワーポイントの一画面

耐候性・耐光性の定義、耐候(光)性試験の種類、耐候(光)性試験用光源の歴史、分光分布、屋外暴露と促進暴露との対応、更にISO、IEC、JIS、JASO、SAE、ASTM、AATCC など国際国内規格の動向とサンシャイン、キセノン、メタリング、紫外線蛍光灯、ほか各試験機の試験条件、試験結果などについて講演しました。

2．腐食試験

最も代表的な腐食試験方法として、世界的に長い間用いられてきた
1． 中性塩水噴霧試験
2． 酢酸酸性塩水噴霧試験
3． キャス試験

の実際の腐食との相関性･再現性について、また国際RRTについて試験方法・照合試験片・参加機関10ヶ国18機関の試験結果について講演。

また、JASO、JIS、ISO、ASTM、SAE規格に規定されている試験条件・試験方法について、更に、複合サイクル試験を規定した規格・試験条件などについて講演しました。

3．評価

色・光沢・ヘーズ・写像性(像鮮明度)による評価方法について講演。

また、当社新製品カラーキュートモバイル、グロスモバイルをはじめ、分光測色計、SMカラーメーター、ヘーズメーター、写像性測定器などの最新機種を紹介しました。